

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
キャリア探究 I				江上 直樹	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	3 年次	演習	有 (連絡済)	
授業の概要 (Course Description)					
<p>本演習では、公共政策の中でも教育政策に焦点をあて、教育政策の基礎的な知識を学ぶとともに、教育における現代的な課題について先行研究等をふまえながら自らの考えを論じることができるようになることをその目的としている。</p> <p>本演習にて取り組む教育政策上のテーマとしては、次期学習指導要領において取り入れられる予定であるアクティブラーニングを取り上げる。文献調査と現地調査を並行して行いながら、アクティブラーニングの現状と課題について整理するとともに、アクティブラーニングの将来的なあり方を検討する。特に、アクティブラーニングの将来的なあり方の検討については、本学が位置する北近畿地域の学校にてどのような方法が実施しうるか、地域資源や近年着目されている情報機器 (ドローン、3Dプリンタ) 等の活用をふまえながら考察する。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>①教育法制等の教育政策上必要となる基本的な知識について修得する。</p> <p>②教育政策に関する先行研究をふまえて、教育問題について自らの考えを論じることができるようになる。</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	オリエンテーション：授業の進め方、役割決め				
第 2 回	教育政策の基礎知識①：学校組織の概要				
第 3 回	教育政策の基礎知識②：学習指導要領の変遷				
第 4 回	教育政策の基礎知識③：新学習指導要領の内容				
第 5 回	教育政策の基礎知識④：アクティブラーニングとは				
第 6 回	文献調査によるアクティブラーニングの先行事例の整理①				
第 7 回	文献調査によるアクティブラーニングの先行事例の整理②				
第 8 回	文献調査によるアクティブラーニングの先行事例の整理③				
第 9 回	文献調査によるアクティブラーニングの先行事例の整理④				
第 10 回	調査計画の策定、調査準備				
第 11 回	実地調査①				
第 12 回	実地調査②				
第 13 回	実地調査③				
第 14 回	調査内容のとりまとめ①				
第 15 回	調査内容のとりまとめ②				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>調査の状況に応じて、文献調査やグループディスカッション等が授業時間外でも必要となる。具体的な方法については適宜授業内で指示する。</p>					

